

Kekst CNCは、世界規模でサービスを提供している戦略的PRコンサルティング会社です。アジア地域では、グローバル・ネットワークの重要な拠点として、2004年に日本オフィスが設立されました。

KEKST  
CNC

2018年10月には、1970年に米国で設立されたKekstと、2002年にドイツで設立されたCNCの2社が統合し、Kekst CNCとして新たなスタートを切りました。

近年、社会や経済はこれまで以上に急激な変化を遂げています。ステークホルダーからの信頼を得るためには、ビジネスにおける課題を解決へと導き、さまざまな局面で訪れるチャンスをも有効に生かすことのできる、総合的なコミュニケーション戦略が必要不可欠です。

Kekst CNCは、独自のリサーチに基づいて収集したデータを客観的に分析し、緻密な広報戦略を練り上げ、グローバルで業界をリードする企業や組織の経営課題や目標に沿った戦略をご提案しています。

Kekst CNCは、米国、スカンジナビアを含む欧州、アジア及び中東に、下記13拠点をもち、250人以上の経験豊かなコミュニケーションの専門家からなるグローバルチームで構成されています。

- 北米地域： ニューヨーク
- 欧州地域： ロンドン、ミュンヘン、ベルリン、フランクフルト、パリ、ブリュッセル、ストックホルム
- アジア地域： 東京、香港、ソウル
- 中東地域： ドバイ、アブダビ

また、Kekst CNCは、マーケティングとコミュニケーション分野で世界第3位のホールディング会社Publicis Groupeの一員です。

Kekst CNCが提供している主なサービスは以下の通りです。

- 戦略的コンサルティング及びファイナンシャル・コミュニケーション
- トランザクション
- 企業の再建・破綻
- シェアホルダーアクティビズム(物言う株主)とコーポレートガバナンス(企業統治)
- オルタナティブ投資
- クライシス対応とリスク対策
- サイバーセキュリティ
- 訴訟対応
- パブリック・アフェアーズ
- 企業変革
- データの収集・分析、リサーチ、知見の提供
- ESG(環境・社会・企業統治)、持続可能な開発

Kekst CNCの東京オフィスは、同社におけるアジア初の拠点として、2004年に設立されました。

以降、さまざまな分野において、約200社のグローバル企業、日系企業及び各種団体に広報戦略を提供してきました。

特にシェアホルダーアクティビズム対策、トランザクション(M&Aコミュニケーション)に強みを持ち、これまでに日本企業が対象となる重要な取引案件において買収側、またはターゲット側のコミュニケーションアドバイザーとして、グループ全体で50を超える案件に携わってきました。

東京に在籍するコンサルタントは、企業、ジャーナリズム、学界出身者のほか、国内系・外資系PR会社における豊富な経験を有しています。世界各国での居住経験で培われたバイカルチャリズムを生かし、日・英のバイリンガルとして、国内外の経営陣に、広報戦略のアドバイザリーを提供しています。